

奥の細道むすびの地「大垣」十六万市民投句

一般の部



令和八年六月度 入賞句一覧

投句数 五百五十五句

特選

大西 誠一 選

喜んで除草請け負ふ山羊の群

大垣市 宮脇 和子

私は大垣市を流れる杭瀬川の堤防から五十メートルほど離れた所に住んでいる。春は桜がきれいである。ただし、雑草の量、高さは半端ない。ついこの間テレビを見ていると、雑草を二、三の山羊が食べているではないか。これからは色々な所で山羊が除草の手伝いする世になる事を期待する。

往診の白衣眩しや麦の秋

大垣市 水谷 義雄

今や日本は世界屈指の長寿国である。私の住む町も、高齢の方がたくさんいる。施設に入らず、お子さん夫婦が面倒を見ているご家庭もある。たまにはいっしょに散歩したり、買い物に行ったりと微笑ましい光景が見られる。素晴らしいことだと思ふ。

ゆでたまご調べのどかや喫茶店

大垣市 岡田 幸子

つい二、三日前家でくつろいでラジオを聞いていると、喫茶店の話が始まった。すると、岐阜県の喫茶店数の人口比率や、世帯あたりの年間喫茶代が、全国で一番であることが聞きびっくりした。来店客は七十歳以上の人が多いとも話していた。今、日本人の平均寿命は、男性が八十一歳、女性が八十八歳という。なるべく病気をしないで、だれもが長生きしてほしいものである。

秀逸

木洩れ日を映してめくる週刊誌

大垣市 近藤 成

あやめ咲き淡き色目の花器を選び

大垣市 早笠 千恵子

人の縁血の縁疎遠蓮の花

大垣市 森田 和子

生きていりやいろいろあるさ花菖蒲

大垣市 近藤 富二子

万緑の中へ中へとバスの旅

大垣市 宮上 美濃留

ガウデイの夢を未来へ十薬よ

大垣市 村井 娑婆

子どもの日上がり框は泥だらけ

揖斐郡揖斐川町 栗野 みねお

日の丸の威風堂々昭和の日

東京都江戸川区 羽住 博之

浄土へと風のなすまま舞ふ桜

大垣市 柴田 えり子

仰ぎ見る樟は益荒男青嵐

愛媛県松山市 平野 ヒサエ

入選

浮いてこいプリマドンナの半世紀

揖斐郡池田町

小川 智恵子

芭蕉の葉ともに伸び行く同期らと

大垣市

長瀬 知美

サイフォンの落つるコーヒー若葉風

大垣市

香田 末代

青嵐小兵力士の下手投げ

養老郡養老町

田中 紫香

城霞む松尾芭蕉の春の旅

大垣市

安本 倭

オクターブ上げて夜通し鳴く蛙

大垣市

田中 雅子

永らへて取り残されて冷酒

和歌山県日高郡

水野 あき

薔薇よバラ昔を思う恋ごころ

大垣市

竹中 寿美代

なすべきをなさぬひと日の永さかな

不破郡垂井町

竹嶋 富美子

産声の太きをのこや武者人形

神奈川県川崎市

立野 音思

薫風に父の温みを残す椅子

三重県四日市市

後藤 允孝

寝ずの番不意に唸るや冷蔵庫

埼玉県越谷市

小田 毬藻

本命は無くてマイチヨコバレンタイン

京都府宇治市

椎原 園美

春闘やラベルの剥げた瓶ビール

大阪府八尾市

木村 右陣平

白波にいかだ下りや竿さばき

大垣市

岩田 千鶴

選者吟

樹の上は子等のオアシス雲の峰

誠 一



一般の部